



報道関係各位

日本語と日本事情を学ぶ、本学独自の短期プログラムによる新たな取組み 中国の大学に在籍する学生を対象としたウィンタースクール開講のお知らせ

上智大学では1月21日(月)～29日(火)にかけて、中国の大学に在籍する中国人学生を対象とした「上智大学ウィンタースクール 2013」を開講、42名の学生を迎え入れます。この企画は中国人学生が自国を離れて日本で学ぶことで、日本への理解を深めることへの一助とし、かつ青年層の日中交流を促進させることを目的とし、昨年より始めました。

本プログラムは、日本語能力向上を図る【日本語学習】科目と、日本の「今」を学ぶ【日本事情】科目の2つから構成された8日間の短期プログラムです。全ての授業は日本語で行われ、【日本語学習】は課題提出と試験、【日本事情】はレポートによって成績評価を行います。本学から成績表及び修了証を発行することにより、参加学生は在籍する大学において単位認定を受けることが可能です。

2回目となる今回は、外国人留学生在が今日のわが国の現状を理解するだけでなく、今後の国際社会のあり方や日中関係を考察するための基礎知識を醸成することを狙いとしたプログラムとなっています。【日本事情】のクラスでは、中国でも特に関心の高い原発事故後のエネルギー問題や環境政策について、ISEP 環境エネルギー政策研究所所長で、日本のエネルギー問題についてさまざまな活動を展開されている飯田哲也氏を講師に招くほか、政治・経済・歴史・文化など、最新の日本事情について講義が行なわれます。24日には、上智大学文学部新聞学科の鈴木雄雅教授によるフジテレビ見学ツアーも行う予定です。また、中国語を学習している日本人学生、及び本学に長期留学中の中国人学生を交えた歓迎パーティーもプログラム初日に予定されており、全学一体となって来校する学生たちを迎え入れます。

本プログラムに参加することにより、中国人学生が日本人の教員・学生その他関係者との交流を通じ、自国を見つめ直す機会が創出され、かつ将来の日中関係を構築していく若い世代間での相互理解が深まり、双方にとって本プログラムの経験・体験が今後に活かされることが期待されています。

開催概要	
プログラム名	上智大学ウィンタースクール 2013
日程	2013年1月21日(月)～29日(火)
場所	上智大学四谷キャンパス(千代田区紀尾井町7-1)
対象	中国内の大学に在籍する中国人大学生
開講科目	①「日本語」(日本語学習) ②「日本事情」 「日本事情」のテーマ 「戦後の政治体制における日本国憲法」、「メディアが作る日本文化」、「日本のエネルギー政策」 「国際労働移動と日本」、「日本と中国のマクロ経済関係について」、「日本の現代政治」
その他のアクティビティ	21日:本学在籍学生によるキャンパスツアー／歓迎パーティー 24日:フジテレビ見学ツアー 29日:修了式
奨学金	参加者には独立行政法人日本学生支援機構の奨学金(¥80,000/人)が支給
主催	上智大学

《ご取材の申し込みなど、本件に関する報道関係のお問い合わせ》

上智大学 総務局 企画広報グループ

TEL 03-3238-3179(平日9:30～17:00、ただし11:30～12:30は除く)

E-mail sophiapr@cl.sophia.ac.jp